

講義・演習概要（シラバス）

第3部課程第105期（平成26年7月8日～7月31日）

課 目 名	中心市街地活性化の戦略
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	中央大学大学院公共政策研究科教授 細野 助博 ＜プロフィール＞ 1971 慶應義塾大学経済学部卒業 1973 同大学院経済学研究科修士課程修了 1981 筑波大学院社会工学研究科博士課程修了 1993- 中央大学総合政策学部教授 1997-1998 メリーランド大学大学院客員教授 1999- 中央大学大学院総合政策研究科博士課程教授 2005- 同大学院公共政策研究科教授 2007-2009, 2013- 同大学院公共政策研究科委員長
ね ら い	人口減少時代に、課題解決のための地元住民の意識改革から中心市街地が活性化する方法を理解することをねらいとする。また、各地の成功事例についても言及する。
講 義 概 要	全国データを使用して、中心市街地活性化の戦略を検討すると同時に、内外のまちづくりの事例を踏まえて、現実的な処方箋を例示する。 ◆人口減少時代の地方の現状 ◆中心市街地の現状とその社会的役割 ◆データで探る「コンパクトシティ」の本質 ◆米国の事例は日本の先行事例 ◆大学の活用の3事例 ◆その他
受講上の注意	各自の出身地の中心市街地について、現状を把握しておくこと。
使 用 教 材	参考文献を予め配布するので、事前に学習しておくこと。
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし